



石崎奉燈祭



「サッカー、サカサカ、イヤサカサ」。男衆の威勢のいい掛け声と共に高さ15メートル、重さ2トンの巨大な6基の奉燈が漁師町を乱舞した。夕暮れになり明かりをともした奉燈は、幻想的な雰囲気をもたらし、勇壮華麗な姿で多くの見物客を魅了した。

わが町こそが一番。誇り高き男衆の気迫に町は沸き、祭りの熱気に包まれていた。

祭りの様子の写真はフェイスブックにも掲載しています。



facebook

